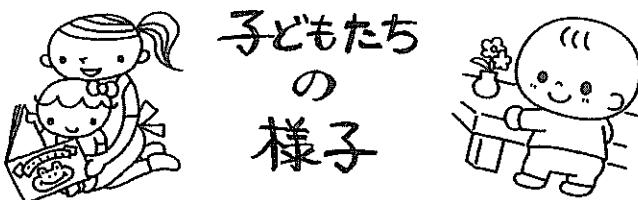
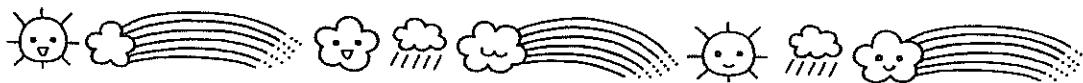


H27. 6. 1

日差しが日に増し、衣替えの季節になりました。子どもたちは一人ひとりのペースで動きが活発になってきたように感じます。たくさん動くと新たな発見も!! 子どもたちの発見と共に感じ、一緒に楽しんでいきたいと思います。



〈ひよこぐみ〉

5月に入ってきたら園庭の方にも出てみました。初めての革化の感覚に慣れないで歩くのを嫌がる姿もありますが、砂の感触を感じたり、じ地良い風を浴びたりと気分転換を図りながら過ごしました。

〈くりすぐみ〉

砂山を保育者と手をつなぎながら上がってみたり、足だけではなく手も使いつながら自分の力で上がろうとする姿やバケツに山盛りになるくらい根気よく砂をすくっては入れて楽しむ姿があります。

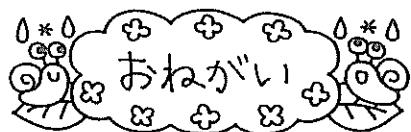
〈うさぎぐみ〉

画用紙の半分に絵の具で色を付けた後、それを半分に折ると色が反対側にも映る“合わせ絵”をしました。好きな色を筆でペタペタと付け、折てから開いてみると出来た模様を見て、「ちょうど～パタパタ～」と動かしたり、友だちと見せ合って喜び合う子どもたちでした。出来上がった作品はあいさいとして部屋に飾りたいと思います。

〈楽しんでいる遊び〉

砂山も増え、革化を脱いで裸足で遊び始める姿が多くなってきました。柔らかい感触を足裏で味わいながらのぼり下りを楽しんだり、遊具のジョウコの中にたっぷりと砂を溜めてから持ち上げると、砂時計のように勢いよく流れ出す様子を面白がっています。

さらさらの小麦粉に水を加えて保育者がこねていくと、少しずつ固まっていく過程やさらさらからべたべたへと粉の変化の様子も楽しみながら遊びました。出来上がった小麦粉粘土を一人ずつに分けると、指先で“つんづん”と押して柔らかさを感じたり、引ひき張ってちぎったり手の中で“にぎにぎ”するなど感触を味わいながら楽しむ子どもたちでした。



・爪が長い子が見られます。砂遊び後など爪に砂が入ると洗ってもきれいになりにくいうことがありますので、こまめにチェックをお願いします。



・室内でも体を動かす遊びを工夫して楽しみたいと思います。